

フリーフォート  
**Frifot**

北欧の音楽が、こんなに明るくてダンスブルなんて、  
あなたはきっと今は知らない。

## スウェーデン伝統音楽

中世のバラッドから現代まで

Swedish folk music from medieval ballads to contemporary.



北とびあ 国際音楽祭2007

### FRIFOT Japan Tour 2007

結成20周年記念来日公演

2007年11月11日(日)  
北とびあ つつじホール

ミート・ザ・バンド ▶ 開場15:40 / 16:00開始  
コンサート ▶ 開場18:00 / 18:30開演



北欧の音楽が、こんなに明るくてダンスブルなんて、あなたはきっと今は知らない。ぼくも初めて聴いた(体験した)のが品川の教会で、開演前はちょっとひんやりおごそかで、ぼくらのイメージする「北欧感」でいっぱいだったけど、音楽が始まるとたんにはじめてはじめて、顔はにんまり、体はゆらゆら、心ポカポカ それがフリーフォートのさびっくりでしょ? なにはともあれ行って体験だあ!

作/編曲家 ピアニスト 谷川賢作

▶ 公演情報などはこちらから  
<http://www.geocities.jp/otonakama/Frifot/>

### 料金

全席自由  
整理番号順の  
ご入場となります

### チケット 取り扱い

7/2(月) 発売  
開始

ミート・ザ・バンドと  
コンサートのセット券 ▶ 前売 5500円 / 当日 6000円  
ミート・ザ・バンド ▶ 2000円  
コンサート ▶ 前売 4000円 / 当日 4500円

音楽を聴く仲間の会 ▶ 090-9809-9669 frifot2007@yahoo.co.jp  
Harmony Fields ▶ 072-774-8838 info@harmony-fields.com  
北区内取り扱い ▶ 北とびあ1階チケット売場(窓口のみ10:00-19:00)

※未就学児の入場はお断りいたしております。

※車椅子席をご希望の方は発売日より

(財)北区文化振興財団 03-5390-1221にてご予約ください。

主催・制作 音楽を聴く仲間の会 <http://www.geocities.jp/otonakama/Frifot/>  
共 催 (財)北区文化振興財団、北区  
協 賛 SWEDISH ARTS COUNCIL  
協 力 (有)エスイン、Harmony Fields、Nordic Notes、セブン・ティアーズ  
後 援 スウェーデン大使館、スカンジナビア政府観光局

北の音楽は厳しい、南の音楽はゆるい。ほんとうか。

「自由な足」を意味するというフリーフォートを名乗る3人の音楽の融通無碍な動きは、われわれの感性をひきしめると同時に解き放つ。

フィドル2本とマンドーラ、ヴォーカルにからむ(ハンマー)ダルシマ、セリフロイト(穴の無い笛)のソロ、クルーニング(牛追のための甲高い叫びを駆使する唄)から子守唄、マンドーラに支えられてユニゾンをうたうフィドルとヴォーカル、ダルシマとパイプとフィドルにリズムを刻む口琴、唄からダンス・チューンへ、また唄へ。次に何が出てくるか。聴くたびに中身が変わっていないか。何度も聴いているはずなのに、もう覚え込んでいるはずなのに、意表をつかれる。

3人のメンバーは他にも多くのプロジェクトに参加し、バンド活動をし、ソロも出す。フリーフォートは名前を裏切らず、最も自由度が高い。

声域もレパートリーも表現語彙も活動領域も、異常なほど広く豊富なヴォーカルとフィドルのレーナ・ヴィレマルク。音楽伝統に腰を据え、自らはコアを守りながら、異界からの誘いには進んで応えるペール・グドムンドソン。文字通りのワールド・ミュージックを体現し、ルーツ音楽をあり、いざない、うごかし、越境させてゆくアレ・メッレル。

ノルディック・ミュージックはかれらをもって氷を割裂き、未踏の世界へと進みゆく。

聴けば、身も心も軽くなる。自由な足が生えたのだ。

翻訳家 おおしまゆたか



## Frifot フリーフォート

北欧フォーク・シーンで活躍する個性鮮やかな3人が集い、1987年に活動を開始。FrifotはFree foot=「自由な足」の略語。「金でできた椅子に座って美味しいものを食べるよりも、何もないところで自由に動き回った方が幸せ」というバラッドの歌詞の一節に由来する。4作目「スルーリング」(スウェーデンの昔ながらの煮込み鍋)は2003年のスウェーデン・グラミー(フォーク部門)を獲得。この夏、待望の5作目のリリースが予定されている。

## MEMBER

レーナ・ヴィレマルク

### Lena Willemark

ヴォーカル、フィドル、ヴィオラ、  
フリューグ・フルート



スウェーデン中部ダーラナ地方の山間のエルヴダレンという小さな村で伝統文化や音楽を大切に作る大人たちにフィドルや古い歌を習いながら育つ。1980年代末のレコード・デビュー以来、GroupaやEnteliといった名バンドにも参加し、伝統音楽だけでなくクラシックやジャズまで含めたノルディック・ミュージック最高のシンガーとの評価を得ている。2007年にソロ・アルバム『エルヴダレンス・エレクトリスカ』で4度目のスウェーデン・グラミーを獲得。

ペール・グドムンドソン

### Per Gudmundson

フィドル、ヴィオラ、ヴォーカル



スウェーデンの伝統音楽の宝庫と呼ばれるダーラナ地方ファールンの出身。伝統フィドルの第一人者で2006年、リクススベルマン(国が最も優れた伝統音楽演奏家に贈る名誉称号)のゴールドを獲得。フィドルの他、スウェッシュ・バグパイプの名手であり、同楽器を独力で復興し普及させた実績を併せもつ。普段はレトヴィークにある民族音楽博物館に勤務し、スウェーデン各地の伝統音楽を研究。

アレ・メッレル

### Ale Möller

マンドーラ、セリフロイト(編曲)、ヴァルホーン(編曲)、  
シチューム、パーモニカ、ヴォーカル他



スウェーデン南端の港町マルメの出身。数多くの弦楽器や笛などを自由自在に操るマルチ・プレイヤー。70年代末期から始まったフォーク・リヴァイヴアルをリードし、1980年代Filarfolketで躍り出る。マンドーラやダルシマなど、従来スウェーデンの伝統音楽では使われなかった楽器をいち早く導入し、多くの演奏家に影響を与えた。世界各国の民族音楽に深い関心を持つ。2005年「ボドジャル」(アレ・メッレル・バンド)で通算4度目のスウェーデン・グラミー受賞。

Photo. RIKKARD HAGGBOM

## MEET THE BAND

## FRIFOT JAPAN TOUR 2007

### ▶ ミート・ザ・バンドとは

コンサートの前に行うフリーフォートとの交流会。自己紹介や楽器紹介、スウェーデンの伝統音楽のお話にライブ演奏を織り込んでいきます。

ミート・ザ・バンド ▶ 16:00~17:00  
開場15:40

### フリーフォート・コンサート情報

11月7日(水)

三重

松阪 サライ

11月8日(木)

滋賀

栗東芸術文化会館さくら

11月9日(金)

大阪

すばるホール

11月10日(土)

兵庫

県立芸術文化センター

11月11日(日)

東京

北とぴあ

Harmony Fields ▶  
[www.harmony-fields.com/](http://www.harmony-fields.com/)

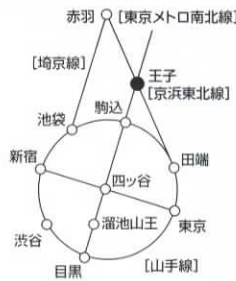
## ACCESS



### ウェーセン来日公演2007

11月2日(金) 船橋 きららホール  
11月3日(土) 東京 表参道 FAB  
11月4日(日) 川越 茶陶苑  
11月5日(月) 小諸 高原美術館  
11月7日(水) 東京 門仲天井ホール  
11月8日(木) 東京 津田ホール

THE MUSIC PLANT ▶ [www.mplant.com](http://www.mplant.com)



### 北とぴあ

J R 京浜東北線王子駅北口  
東京メトロ南北線王子駅下車徒歩2分  
〒114-8503 北区王子1-11-1  
Tel. 03-5390-1221

